

★ 伊唐小創立 120 周年記念フェスティバル開催 地域総出で 120 周年を祝う



これまでの歴史を物語る写真に見入る来場者↑

伊唐小学校（山川哲郎校長）は、創立 120 周年記念フェスティバルを 3 月 1 日、同校体育館で開催しました。

会場では、28 歳から 76 歳の代表 4 人が、スクリーンに映し出された写真を見ながら当時の学校や地域での様子を語りました。第 2 回卒業生（昭和 23 年度卒）の杉山輝士さんは、「当時は戦時中で給食はなく、家に帰って芋を食べ、夜はロウソクの明かりでご飯を食べていた」などと話しました。このほか、伊唐クイズでは「元旦に住民が集まりバレーボールをしていた」「校長室は学校敷地内の片隅に建っていた」などの歴史が紹介されました。

児童を代表して 6 年の小山祐葵さんは「伊唐大橋が完成し、開通後は島民の生活が大きく変化したことが分かった。卒業しても伊唐小の先輩として在校生の力になりたい」と力強く話しました。

長島短歌会員らと写る浜畑さん（前列右から 2 人目）↓



★ 自衛隊入隊者壮行会 長島町から 4 人が入隊し激励

2 月 20 日、長島町役場で平成 24 年度自衛隊入隊者壮行会が行われました。

今回入隊するのは、田島大嵩さん（上揚）、川田幸恵さん（城川内）、池田智史さん（幣串）、久保豊さん（田尻）の 4 人。壮行会には、田島さんと川田さんが出席しました。

会場では、全国の先輩からのメッセージ DVD が上映され「努力すれば結果は必ずついてくる」と激励の言葉が送られました。

田島さんは「育ててくれたかたがたに感謝し、頑張りたい」。川田さんは「社会人として責任を持ち、社会貢献したい」と抱負を語りました。



入隊者や家族のほか、関係者も激励のため来庁↑

★ 短歌誌「鹿児島アララギ年度賞」 歌の内容が重視。浜畑松枝さん受賞

鹿児島県内でこよなく短歌を愛する鹿児島アララギ（市来葉代表）の「平成 24 年度鹿児島アララギ年度賞」を、加世堂集落の浜畑松枝さんが受賞しました。

この賞は、年間の総出詠数などを参考に、歌の内容とこれまでの実績が評価され決定されました。

浜畑さんは、50 年以上短歌を詠み、毎月同短歌結社に投稿。町の長島短歌会にも所属し、町広報紙の「長島文芸」でも詠われ、会員からは「先生的な存在」としてわられています。